

リハビリテーション科は、組織充実のため常勤主任を配置することが永年の課題でした。2022年11月24日、佐野主任が入職したことでその課題は解決しました。

佐野主任は2年前まで当院で勤務した後、神戸リハビリテーション福祉専門学校の専任教員として1年間勤務し、夢であったスポーツ分野で理学療法を行っていました。面接では2年前と比べて、理学療法士としてだけでなく人間として成長した印象を受けました。

今後は、他科との連携強化や患者様へのサービス向上に向けた取り組みを進めてまいります。また、患者様や地域住民の皆様の健康寿命延伸に貢献できるよう組織力強化に努めてまいります。

(文責 藤原聰)

### 新入職員のご挨拶



はじめまして、理学療法士の佐野紘一です。私は、「患者様が日常生活を送るうえで必要な動作」を改善させることで、患者様の幸せに貢献したいと考えています。そのため、怪我や病気で不自由になってしまった動作を分析し、問題点を明確にしたうえで、解剖学・生理学・運動学の知識をもとに理学療法を行ってまいります。

どうぞよろしくお願ひいたします。